

落合地区（芦渡こ道橋）付近

⇒ 国道を跨ぐ橋梁の土台（橋台）工事の際は、国道の両側に落石防護柵を設けて安全確保を図りました。橋台は完成しており、後発の工事で橋桁を架けて行きます。



着手前(平成 26 年 5 月)



1年2ヶ月前(H26年 8 月)



現在 (H27 年 10 月) 宮古方面

D

柳瀨地区（新柳瀨橋）付近

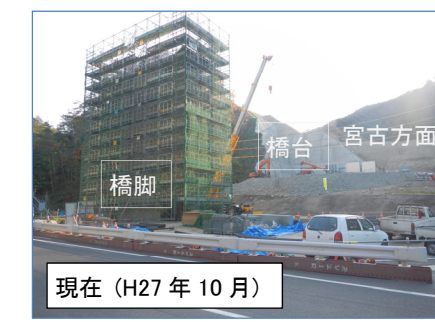
⇒ 国道を一部付替えし、国道と河川を跨ぐ橋梁の土台（橋台・橋脚）を造っています。硬い地盤を掘削の際には火薬発破を使うため、一時的な国道の通行規制（1回5分間程度）ではご迷惑をお掛けしました。



着手前(平成 26 年 12 月) 国道45号



4ヶ月前 (H27 年 6 月)



現在 (H27 年 10 月) 宮古方面

E

柏木平地区（第1トンネル北坑口）付近

⇒ トンネルで挟まれる国道沿いの急峻な山腹部に盛り土して、写真手前の山の第2トンネルを貫通させ、現在は写真奥の山の第1トンネルの掘進工事を進めています（10月25日：153m掘進）。



着手前 (H26 年 12 月) 国道45号



9ヶ月前 (H27 年 1 月)



現在 (H27 年 10 月) 久慈方面

（備考：今回の第37号では、裏面「工事状況」の掲載は、「田野畑道路」に係る内容としています。）

三陸国道事務所では、復興事業の促進を図るため、国内初の「事業促進PPP（※）」を導入しています。事業促進PPPとは、官民がパートナーを組み、双方の技術・経験を活かしながら効率的なマネジメントを行うことにより事業の促進を図るものです。「田老普代工区だより」は、三陸沿岸道路の宮古市田老から普代村間を担当する事業促進PPPが、事業者と住民の皆様とのコミュニケーションツールとしてお届けします。

発行：国土交通省 三陸国道事務所 三陸沿岸道路事業促進チーム 田老普代工区 〒027-0029 宮古市藤の川4-1 国土交通省三陸国道事務所 東庁舎2-1 TEL 0193-71-2010 URL http://54.251.44.45/pphp/tohoku/taroufudai.html

※PPP：Public Private Partnership 官民連携・公民協働の意

宮古市田老

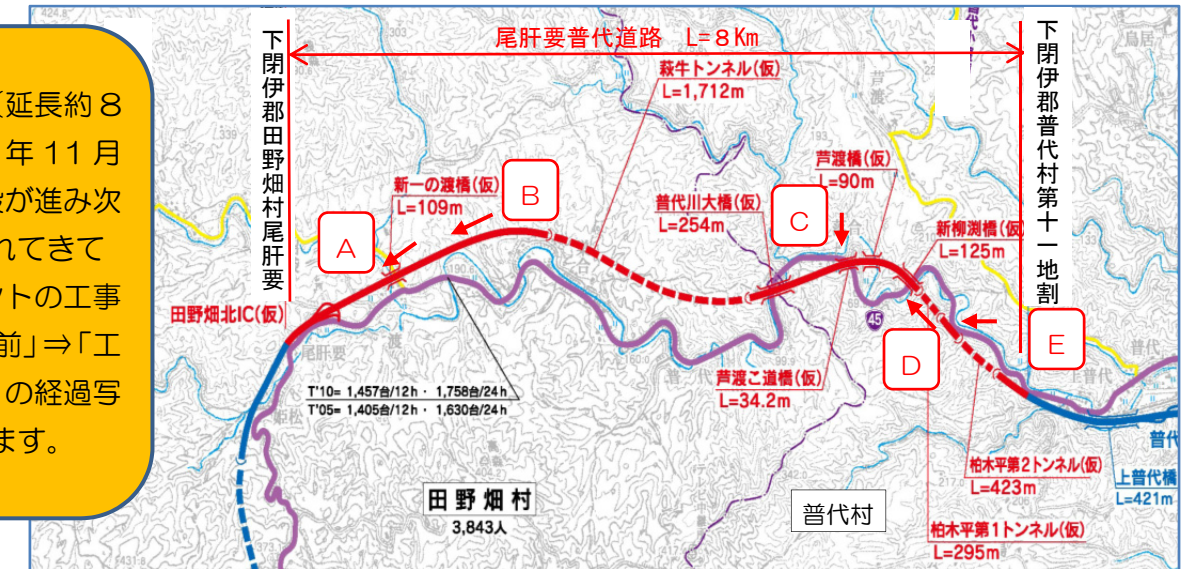
岩泉町

田野畑村

普代村

尾肝要普代道路の工事進捗状況をお知らせします。

尾肝要普代道路(延長約8Km)は、平成25年11月の起工式以来、建設が進み次第に道路の姿が現れてきています。各ポイントの工事進捗状況を、「着工前」⇒「工事途中」⇒「現在」の経過写真でご紹介いたします。



A

一の渡地区（新一の渡橋）付近

⇒ 県道と河川を跨ぐ橋梁の土台（橋台・橋脚）は完成しています。後発の工事で橋桁を架けて行きます。



着手前 (H25 年 9 月)



10ヶ月前 (H26 年 12 月)



現在 (H27 年 10 月) 宮古方面

B

滝ノ沢地区付近

⇒ 山を切り開き、三陸沿岸道路の形状が出来てきました。道路沿線の山側と海側地域を結ぶ通路（函渠）も、概ね出来てきています。



着手前 (H26 年 9 月)



9ヶ月前 (H27 年 1 月)



現在 (H27 年 10 月) 宮古方面

# 三陸沿岸道路 田野畑道路 工事状況

【平成27年10月現在】

①菅窪東地区道路改良工事 施工:樋下建設(株)

大芦地区の深い沢部に、田野畑インター(仮称)付近から発生する土砂を運搬して盛土しています。



(仮)田野畑インターから久慈方面流入路の切り取りをしています。土運搬車両は、「本線内土砂運搬路」を走行しています。



(仮)田野畑インターから久慈方面流入路の函渠(ボックス)設置はほぼ完了しました。函渠の奥の長大法面(8段)は後発の工事で切り取って行きます。

(H26.3.2開通)

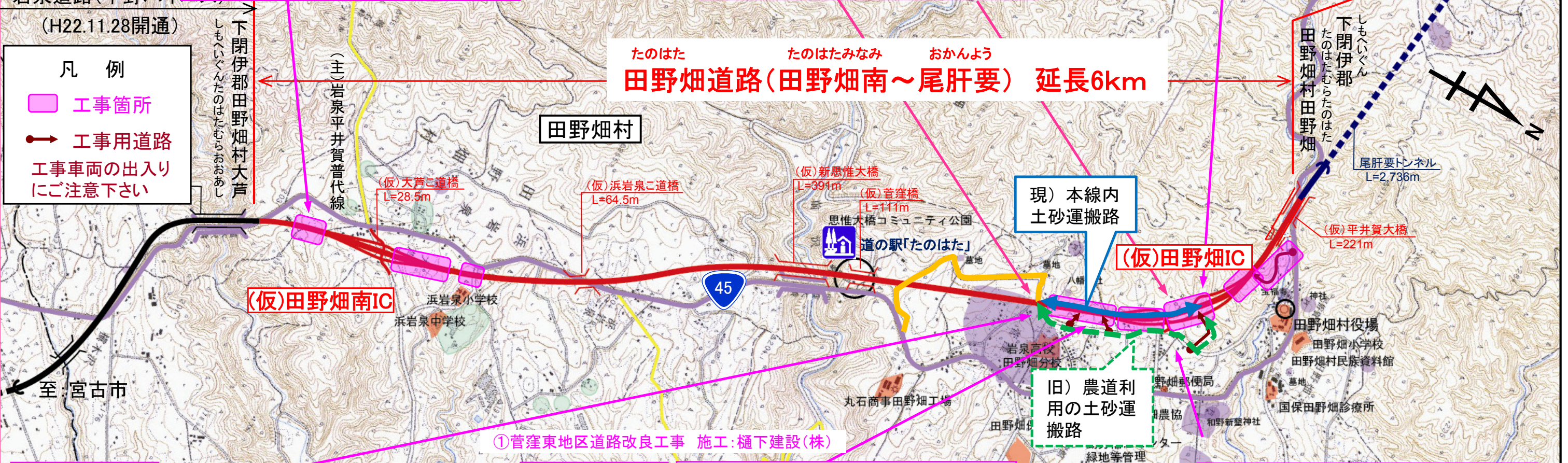
岩泉道路(中野バイパス)

(H22.11.28開通)

凡例

- 工事箇所
- 工事用道路  
工事車両の出入りにご注意ください

たのはた たのはたみなみ おかんよう  
**田野畑道路(田野畑南～尾肝要) 延長6km**



①菅窪東地区道路改良工事 施工:樋下建設(株)

農道菅窪線交差箇所付近です。土運搬車両は、田野畑インター(仮称)付近から本線内を走行し、この交差箇所から一般道への出入り口としています。



農道菅窪線交差箇所と田野畑インター(仮称)の間の本線部分です。山の切り取りで発生した岩ズリを敷いて「本線内土砂運搬路」としています。



田野畑インター(仮称)付近の状況です。久慈方面・宮古方面の流出入路の部分を「本線内土砂運搬路」としています。

